

2025 年 10 月 7 日

NTT ドコモビジネス株式会社

## ドコモビジネスパートナープログラムの支援内容強化と会員向けポータル開設について

～パートナー連携の強化により、更なる産業・地域 DX の推進をめざす～

NTT ドコモビジネス株式会社（旧 NTT コミュニケーションズ株式会社、以下 NTT ドコモビジネス）は、パートナー企業との連携強化による共創および相互のビジネス拡大を目的に、ドコモビジネスパートナープログラム<sup>※1</sup>（以下、本プログラム）の支援内容を強化、および、会員向けポータルを開設いたします。これにより、提案段階から導入後の運用まで、ビジネスサイクル全体を通じた包括的な支援が可能となり、共創ビジネスのさらなる加速を実現します。本プログラムを通じて、パートナー企業のビジネス戦略に寄り添った販売支援や、共創のためのさまざまなコンテンツおよびサポートを提供するとともに、既存のパートナー企業との取り組み深化と新たなパートナー企業の参画拡大をめざします。

また、2026 年 3 月までに 100 社以上加入いただけるプログラムを目指し、随時アップデートいたします。

### 1. 背景

少子高齢化などを背景に労働人口の減少や人手不足が加速する中、企業では生成 AI などの最新技術を使った DX への関心が高まっています。NTT ドコモビジネスは、これまでもパートナー企業と連携しながらお客さまの課題解決を支援してまいりましたが、本格的な AI 時代を見据え、その活用を支えるネットワークやソリューションの提供にも注力しています。

こうした状況を踏まえ、パートナー企業との連携をさらに強化し、産業・地域の DX を加速するため、本プログラムの支援内容を強化しました。

### 2. 本プログラムの概要

本プログラムでは、パートナー企業に対して幅広い支援メニューやコンテンツ提供をしておりましたが、今回の支援内容の強化により、NTT ドコモビジネスとパートナー企業のソリューション価値強化・ビジネスモデルの拡大につなげ、さらなる販売機会の創出が可能になります。

また、パートナー企業向けのポータルサイト「[ドコモビジネスパートナープログラム](#)」<sup>※3</sup>を 2025 年 10 月 7 日から提供開始し、情報発信を行うことで、パートナー企業と弊社の強みを掛け合わせたソリューション価値強化およびビジネスモデル創出や、成長領域の販売機会の更なる創出を支えます。

2025 年 6 月の本プログラム開始当初は、販売支援・マーケティング支援・技術支援・業界知見支援の内容をご提示していましたが、パートナーとの共創をさらに加速するために機能強化した支援内容のご提供を開始いたします。主な支援内容と対象サービスは以下のとおりです。

## ■主な支援内容

- ① ビジネスモデル創出・共同 Go To Market に向けた検討
  - ・ ターゲット顧客への提案モデルの共同検討
  - ・ 電気通信事業者登録サポート・支援、請求代行（リビリング）支援 など
- ② サービス知識・理解の推進
  - ・ サービス販売スキルアップに向けた勉強会・研修の開催
  - ・ 検証環境のご提供
  - ・ 各種認証取得支援 など
- ③ 競争力のある提案・販売機会の創出
  - ・ 販売事例・ユースケースなど、パートナー向け提案支援コンテンツ提供
  - ・ Web・イベントなどにおける共創事例・共創サービスの情報発信 など
- ④ 販売・案件受注・開通サポート
  - ・ ビジネス創出における技術的な相談支援
  - ・ 申込書作成支援などのサービスオーダー(SO)支援 など
- ⑤ ポストセールス・アフターフォロー
  - ・ ポストセールスサポート支援 など

## ■対象サービス

- ・ docomo business RINK<sup>®※3</sup> などネットワークソリューションサービス
- ・ Arcstar IP Voice<sup>※4</sup> など ボイス・コミュニケーションサービス
- ・ docomo business SIGN<sup>※5</sup> など IoT ソリューションサービス

## 3. 利用料金

本プログラムへの加入に費用はかかりません。

## 4. パートナープログラムご紹介ページの公開

2025 年 10 月 7 日より開始。コンテンツは順次追加予定です。

パートナープログラムご紹介ページはこちら

[https://www.ntt.com/business/lp/db\\_partnerprogram.html](https://www.ntt.com/business/lp/db_partnerprogram.html)

## 5. 本プログラムへのお申し込み方法

営業担当または、以下「本件に関するお問い合わせ先」までお問い合わせください。

会員向けサイト開設後は、WEB 受付も可能となります(2025 年 11 月中旬予定)。

## 6. IoT Partner Program の継承について

2024 年 10 月 8 日からご提供していた「IoT Partner Program<sup>※2</sup>」は本プログラムに継承することとします。本プログラムへの継承に伴い、「IoT Partner Program」に関する今後の新規お申し込みおよび支援メニューの提供は、本プログラムにて実施いたします。なお、IoT Partner Program 会員向けサイトは、本プログラムへ引き継ぐ形で 2026 年 3 月 31 日に提供終了します。詳細は別紙 1 をご確認ください。

## 7. 今後の展開

NTT ドコモビジネスは本プログラムを通じて、パートナー企業との連携をさらに強化し、共創および相互のビジネス拡大、お客さまへの価値提供へ貢献していきます。

本プログラムは、サービス開発における連携や、対象サービスおよび提供コンテンツの拡充などを今後予定しています。

また、将来的にはこれまでのパートナー企業との取り組みを本プログラム傘下に追加し、包括的なパートナープログラムとしてさらに連携を加速していく予定です。

## 8. パートナー企業からのエンドースメント(五十音順)

アイディアアクセス株式会社 常務取締役 増田修一

アイディアアクセスは、LTE 経由の無人機器向けクラウド決済にいち早く対応し、安定したサービスの提供を行うことでキャッシュレス化推進に貢献しています。新プログラムでの NTT ドコモビジネスとのパートナーシップ強化により、マネタイズが困難であった IoT サービスの革新と成長を一層加速させるものと期待しています。

株式会社インテック 執行役員 ICT プラットフォームサービス事業本部長 君塚 修

この度のドコモビジネスパートナープログラム支援内容強化を心より歓迎いたします。本プログラムの導入にて、これまで以上にパートナー支援強化がなされることと大いに期待しております。インテックは多様な業界に対応した ICT 基盤と SI×NI の技術力でお客様や社会に貢献してまいりました。この機会を活かし産業 DX、地域 DX の推進に向けた取り組みをご支援してまいります。

NEC ネットエスアイ株式会社 代表取締役執行役員社長 兼 CEO 兼 CENO 大野 道生

NEC ネットエスアイとして、新パートナープログラムに参画できたことを心より嬉しく思います。

当社は情報通信技術でお客様の DX を支援してきました。本プログラムでは、NTT ドコモビジネスの先進インフラと当社の音声系ソリューション、AI 系ソリューションを組み合わせることで、ボイスコミュニケーション分野における競争力向上を図るとともに、新たな価値を創造できると確信しています。

都築電気株式会社 執行役員 ソリューションビジネス本部副本部長 武林 功樹

当社は 1932 年の創業より構内電話構築に関するノウハウを活かし、お客様のビジネス環境に最適な音声コミュニケーション基盤を提供し社会に貢献してきました。

新プログラムを通じて NTT ドコモビジネスとのパートナーシップを深化し、時代を先取りした提案を行いお客様のニーズに対する柔軟性をさらに高めて参ります。

ユニアデックス株式会社 執行役員 CMO 中村智弘

ユニアデックスは、お客様の最適な ICT 環境を支えるシステムインテグレーションを提供してきました。新たに立ち上げたマネージドサービス「GASSAI」を通じて、更なるシステム運用、ICT 課題の解決に取り組んでいます。

「docomo business RINK」と「GASSAI」の強みを掛け合わせ、お客様により良いサービスを提供できるよう、ドコモビジネスパートナープログラムの発展に期待しています。

---

「NTT コミュニケーションズ株式会社」は 2025 年 7 月 1 日に社名を「NTT ドコモビジネス株式会社」に変更しました。私たちは、企業と地域が持続的に成長できる自律分散型社会を支える「産業・地域 DX のプラットフォーム」として、新たな価値を生み出し、豊かな社会の実現をめざします。

つながろう。驚きを。幸せを。



<https://www.ntt.com/about-us/nttdocomobusiness.html>

※ 1 : ドコモビジネスパートナープログラムとは、パートナー企業との連携強化による共創および相互のビジネス拡大を目的に、2025 年 6 月 2 日から順次開始しました。詳細は下記 URL をご参照ください。

[https://www.ntt.com/business/lp/db\\_partnerprogram.html](https://www.ntt.com/business/lp/db_partnerprogram.html)

※ 2 : IoT Partner Program とは、パートナー企業のソリューションと NTT Com のモバイルや IoT プロダクトの組み合わせによって、新しいサービスやソリューションの創出を支援するために、2024 年 10 月 8 日より提供開始したプログラムです。

※ 3 : docomo business RINK<sup>®</sup>はいつでも、どこからでも安心・安全・簡単につながるセキュリティー体型統合ネットワークサービスです。詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://www.ntt.com/business/services/rink.html>

※ 4 : Arcstar IP Voice は高品質な法人向け IP 電話サービスです。詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://www.ntt.com/business/services/voice-video/voip/ipvoice.html>

docomo business ANCAR<sup>™</sup> (2025 年 12 月提供開始予定) も今後対応予定です

<https://www.ntt.com/business/services/ancar.html>

※ 5 : docomo business SIGN はセキュリティー機能を標準搭載した新たな IoT サービスです。(2025 年 12 月提供開始予定)

<https://www.ntt.com/business/lp/iot/sign.html>

IoT ネットワーク、IoT プラットフォーム、IoT 通信モジュールなどの IoT ソリューションサービスの詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://www.ntt.com/business/lp/iot.html>

## <別紙 1>

### 「IoT Partner Program」の継承について

ドコモビジネスパートナープログラム(以下、本プログラム)への継承に伴い、「IoT Partner Program」に関する今後の新規お申し込みおよび支援メニューの提供は、本プログラムにて実施いたします。なお、IoT Partner Program 会員向けサイトは、本プログラムへ引き継ぐ形で 2026 年 3 月 31 日に提供終了します。

現在 IoT Partner Program に加入されているパートナー企業の会員さまは順次本プログラムへの再登録をお願いいたします。

なお、お手続き方法は会員さま向けメルマガにてご案内いたします。

### 1.対象プログラム

「IoT Partner Program」

### 2.今後の新規お申し込みについて

2025 年 10 月 7 日以降は、本プログラムにて実施いたします。

### 3.支援メニュー

「IoT Partner Program」で提供していた支援メニュー(よろず相談、デバイス開発サポート、PR 支援など)は、一部メニュー名称を変更し本プログラムにて継続してご提供します。また、2025 年 10 月 7 日から開始した「JC-STAR ラベル取得アシスト」など、機能強化した支援メニューを本プログラムにてご提供します。

### 4.提供終了日

「IoT Partner Program」は、本プログラムに継承した上で、2026 年 3 月 31 日に提供終了します。

### 5.会員向けサイト

IoT Partner Program 会員向けサイトは、本プログラムに引き継ぐ形で、2026 年 3 月 31 日に提供終了します。「IoT Partner Program」に関するお問い合わせがございましたら、同サイトよりお問い合わせください。

### 6.その他

「IoT Partner Program」の前身プログラムである「ドコモ 5G オープンパートナープログラム<sup>®</sup>」(2024 年 10 月 8 日に新規受付停止済み)についても 2026 年 3 月 31 日に提供終了します。